

令和2年度事業報告

令和2年度は、世界的に拡大した新型コロナウイルス感染症の影響により、「東京2020オリンピック・パラリンピック」が1年延期となるなど、様々なスポーツ大会やスポーツイベントが中止・延期を余儀なくされました。県内スポーツ施設においても、利用制限や各行事の中止・延期など、県民の運動機会が大きく損なわれる事態となりました。

当法人においては、感染防止対策を率先して実施し、県民の運動不足の解消と、健康の保持増進や新しい生活様式に向けた取組みを後押しすべく、施設運営・自主事業の再開等、安心安全且つ魅力ある施設の維持管理に努めてまいりました。

また、こうした中、徳島ヴォルティスが「7季ぶりのJ1復帰」を果たすとともに、非公式ながらJリーグのピッチ評価で、ポカリスエットスタジアムが全スタジアム中、最高得点を取るなど、チーム・施設共に努力が報われた1年でもありました。

1 競技力向上推進事業（継続事業1）（決算額 2,360,161円）

(1) 競技力向上のための教室を開催

本県の競技力の継続的な向上を図るため、専門の外部講師によるスポーツ教室を開催しました。新型コロナウイルス蔓延防止のため、子ども対象の教室については、6月まで休講しました。

事業名	開催場所	開催日（回数）	参加延人数
ジュニアフェンシング教室	鳴門	6月～3月（31回）	281人
少年剣道教室	鳴門	6月～3月（81回）	811人
弓道教室	鳴門	4月～3月（80回）	226人
テニス教室	蔵本	4月～3月（86回）	1,038人
すもう教室	蔵本	6月～3月（20回）	83人
合計		4月～3月（298回）	2,439人

(2) 実践力向上のための応援事業の実施

例年「とくしまマラソン」への参加者（中級者）を対象に実施し、好評を得てきましたが、本年は、講義や練習中の「密」を防ぐため募集定員を半数に縮小し、大学教授や管理栄養士等の専門家による理論と実践の両面にわたる指導を行い、運動機会を創出するとともに、新しいスポーツライフの実現に寄与しました。「とくしまマラソン2021」は開催中止となりましたが、講座は当初の計画通り実施しました。

事業名	開催場所	開催日（回数）	参加延人数
とくしまマラソン応援講座 in 鳴門	鳴門市	令和2年11月～ 令和3年3月（6回）	211人

2 指定管理受託事業（その他事業1）（決算額 430,072,606円）

(1) 受託施設の管理運営

徳島県から委託（指定管理）を受けた体育施設を、

- 施設の設置目的を踏まえた事業展開
- 安全で安心して利用できる施設の提供
- 利用者視点に立ったサービスの提供
- コスト意識の重視
- 施設老朽化への適切な対応

の5つの視点を施設の管理運営方針に掲げ、社会変化に迅速に対応できる柔軟な発想力をもって、利用者サービスの向上と効果的な運用に取り組み、多くの県民の皆さまに安全・快適にご利用いただける施設となるよう努めました。

こうした明確な管理運営方針やこれまでの管理実績等が評価され、令和3年度から5年間の指定管理者として、徳島県から指定を受けました。

① 鳴門総合運動公園（鳴門・大塚スポーツパーク）スポーツ施設

- ◆受託施設：陸上競技場（ポカリスエットスタジアム）、第二陸上競技場、
野球場（オロナミンC球場）、体育館（アミノバリューホール）、
武道館（ソイジョイ武道館）、弓道場、庭球場、球技場、相撲場、
集会所、詰所

◆利用状況

令和2年度は、アミノバリューホール床・照明改修工事に伴う約5ヶ月の使用停止期間（11月～3月）や新型コロナウイルス感染拡大のため、大会等の大半が中止または延期となったことにより、施設利用件数、施設利用者数、施設使用料が共に減少しました。

	令和2年度	令和元年度	増 減
施設利用件数	19,653件	30,035件	△ 10,382件
施設利用者数	235,753人	507,533人	△ 271,780人
施設使用料	約24,090千円	約36,397千円	△ 約12,307千円

② 蔵本公園（むつみパーク蔵本）スポーツ施設

- ◆受託施設：野球場（むつみスタジアム）、庭球場（むつみセンターコート）、相撲場、
プール（むつみスイミング）

◆利用状況

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大のため、大会等の大半が中止または延期となったこと、体育ホールの空調新設工事等により、施設利用件数、施設利用者数、施設使用料が共に減少しました。

	令和2年度	令和元年度	増 減
施設利用件数	13,915件	21,973件	△ 8,058件
施設利用者数	75,166人	108,974人	△ 33,808人
施設使用料	約16,864千円	約19,088千円	△ 約2,224千円

③ 中央武道館

◆受託施設：柔道場、剣道場、弓道場、研修室

◆利用状況

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大のため、大会等の大半が中止または延期となりましたが、令和元年度に行った、柔・剣道場の空調新設工事等に伴う約6ヶ月の使用停止期間（7月～12月）があったことにより、施設利用件数、施設利用者数および施設使用料すべてが増加しました。

	令和2年度	令和元年度	増 減
施設利用件数	2,927件	1,447件	1,480件
施設利用者数	22,204人	20,502人	1,702人
施設使用料	約2,403千円	約1,722千円	約681千円

(2) スポーツ普及のための健康教室の開催

指定管理施設を利用して、次のような健康教室等を開催し、子どもから高齢者まで幅広い層の方にスポーツに親しんでいただきスポーツの普及に努めるとともに、高齢者等の健康寿命の延伸や子どもの体力向上等を図りました。

前期の健康教室等は、新型コロナウイルス感染症により中止となりましたが、後期教室については、感染防止対策を取ったうえで参加人数を縮小し、実施可能なプログラムについて再開し、運動機会の提供に努めました。また、ホームページにて「体を動かそうプログラム動画」を発信し、県民の運動不足解消への取り組みも行いました。

開催場所	事業名	開催日（回数）	参加延人数
鳴 門	ハツラツ健康教室	10月～3月 (30回)	709人
	親子うんどう教室（2・3歳児と保護者）	10月～3月 (15回)	66人
	生き生き筋活	4月～3月 (30回)	637人
	パワーヨガでフィットネス	4月～3月 (30回)	829人
	燃焼系格闘技エクササイズ教室	4月～3月 (30回)	775人
	わんぱく運動（5歳児）	10月～3月 (15回)	369人
	生活習慣病予防教室	4月～3月 (31回)	655人
	スポンジテニス（初級・ゲーム）	4月～9月 (28回)	541人

開催場所	事業名	開催日(回数)	参加延人数
鳴門	脱メタボ・ヨガ	10月～3月 (30回)	927人
	親子うんどう教室(4歳児と保護者)	10月～3月 (15回)	292人
	ジュニアスポーツ教室(小学3・4年)	10月～3月 (15回)	109人
	Reborn体幹入門	4月～3月 (60回)	699人
	ウエルCOME! 長寿教室	4月～3月 (30回)	665人
	ジムで健活!	4月～3月 (31回)	136人
	のびのびストレッチ	4月～9月 (15回)	316人
	ロコモ予防教室	10月～3月 (30回)	737人
	楽しく! レクリエーション	4月～3月 (16回)	203人
	ジュニアスポーツ教室(小学1・2年)	10月～3月 (15回)	359人
	小計		9,024人
蔵本	ちょこっとダンス	10月～3月 (15回)	315人
	チャレンジスポーツ	10月～3月 (15回)	200人
	生き生き筋活	4月～3月 (59回)	842人
	トレーニング	10月～3月 (15回)	211人
	わんぱく運動(4歳)	10月～3月 (15回)	118人
	ビジョンヨガナイト	10月～3月 (15回)	140人
	Reborn体幹入門	4月～3月 (60回)	412人
	ユニバーサルスポーツ体験	10月～3月 (13回)	105人
	生活習慣病予防	10月～3月 (15回)	255人
	わんぱく運動(5歳)	10月～3月 (15回)	199人
	シュレイ先生のやさしい英会話	10月～3月 (15回)	125人
	親子うんどう	10月～3月 (15回)	125人
	ビジョンヨガ	10月～3月 (15回)	230人
	バウンドテニス	10月～3月 (15回)	166人
	楽しくピンポン	10月～3月 (15回)	239人
	楽しくシェイプアップ	10月～3月 (14回)	177人
	ZUMBAゴールド	10月～3月 (14回)	247人
	美姿勢ピラティス	10月～3月 (14回)	244人
	スポンジテニス	10月～3月 (14回)	238人
	ジュニアスポーツ(小学1・2年)	10月～3月 (14回)	174人
キッズ・ベーシック・イングリッシュ	10月～3月 (15回)	145人	
シルバーニューススポーツ	11月 (1回)	19人	
小計		4,926人	

開催場所	事業名	開催日(回数)	参加延人数
中 央	高齢剣道教室	7月～3月 (33回)	534人
	太極拳	4月～3月 (31回)	331人
	ハツラツ筋活	4月～3月 (30回)	639人
	ピラティス	4月～2月 (30回)	296人
	リスタート弓道	10月～3月 (20回)	271人
	小 計		2,071人
合 計			16,021人

(3) スポーツ普及のためのイベント等の実施・支援

スポーツ王国とくしま推進会議との共催による「ファミスポカーニバル」を開催し、スポーツの普及・促進に取り組みました。

開催場所	事業名	開催日	参加人数	事業内容
文化の森総合公園	ファミスポカーニバル	11月	3,000人	1 BMXフラットランドショー 2 シェアリングネイチャーゲーム 3 レクリエーション遊び広場 4 体力測定コーナー 等

また、鳴門渦潮高校専攻実技種目へのケガ予防やメンタルサポートに資する経費や総合型地域スポーツクラブ交流大会などのスポーツ普及のためのイベント等を支援することで、スポーツの普及・振興及び競技力の向上に取り組みました。

事業名	協賛団体等	支援内容等
スポーツ普及イベント等事業助成事業	徳島県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会	県内外の総合型地域スポーツクラブの相互連携強化と普及促進を目的とした「総合型地域スポーツクラブ交流大会in徳島2020」の準備に要する費用
スポーツ科学科支援事業助成事業	鳴門渦潮高校スポーツ科学科支援事業実行委員会	渦潮高校スポーツ科学科における日常の教育活動や大会・遠征等に従事するトレーナーや栄養面・心理面の指導に必要な人件費及び旅費、並びにその活動に伴い必要とされる備品や消耗品の購入

3 生涯スポーツ普及受託事業（その他事業2）（決算額 16,401,850円）

(1) スポーツクリエイイト推進事業（徳島県から受託）

令和4年度から導入される総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度の推進及びクラブの活動支援を継続するとともに、県民全ての健康の保持増進と地域のスポーツコミュニティの定着を図りました。

事業名	期間	場所	参加人数等
登録・認証制度整備事業	R2. 7. 20～R3. 3. 10	徳島市他	10回
クラブマネジメント力向上事業	R2. 11. 8	鳴門市	11人
クラブプログラム充実支援事業	R2. 6～R2. 12	阿波市他9市町	898人
クラブ間ネットワーク強化事業	R2. 10. 1～R2. 10. 26	吉野川市・那賀町・石井町	61人
スポーツサポーター養成事業	R2. 9. 28～R3. 3. 22	三好市他6市町	124人
地域スポーツコーディネーター育成モデル事業	R2. 9. 8～R3. 1. 24	鳴門市・海陽町	128人
スポーツSDGs事業	R2. 11. 6～R3. 2. 13	小松島市他3市町	596人
広域スポーツセンター運営（会議）	R2. 4～R3. 3	徳島市他	37回
広域スポーツセンター運営（啓発活動）	R2. 9～R3. 3	県内各地	7回

(2) 総合型地域スポーツクラブ普及・育成・支援事業（徳島県スポーツ協会から受託）

徳島県における生涯スポーツの普及・発展を図るため、総合型地域スポーツクラブの育成を支援し、県民の心身の健全な発達に寄与しました。

事業名	期間	場所	参加人数等
総合型地域スポーツクラブ普及事業	R2. 9～R3. 3	徳島市他	13回
育成事業（指導者派遣）	R3. 1～R3. 2	阿波市他	178人
育成事業（訪問指導）		吉野川市他	12回
総合型地域スポーツクラブ支援事業	R2. 11. 7～R2. 11. 8	鳴門市	9人

(3) 共創共築スポーツ推進事業（徳島県から受託）

総合型地域スポーツクラブにおいて、障がい者スポーツの普及等を推進するため、各市町村のスポーツ推進委員や社会福祉協議会等の関係機関との連携体制の構築と環境整備を図り、障がい者の継続的なスポーツ実施を促進しました。

事業名	期間	場所	参加人数等
障がい者参加型イベント・プログラムの充実・支援	R2. 9～R3. 2	鳴門市勤労者体育センター	138人 (内、障がい者54人)
障がい者スポーツ体験会	R2. 10. 11～R3. 2. 6	勝浦町民体育館他	80人 (内、障がい者2人)
障がいのある人もない人もともに楽しめる場を創る人材の研修	R2. 11. 22 R3. 1. 17	とくぎんとモニプラザ 石井中学校	67人
普及啓発のための広報活動	R2. 4～R3. 3	新町川水際公園他	情報提供(随時) イベント等(5回) リーフレット2,500部配布

(4) 総合型地域スポーツクラブ活動再開支援事業(徳島県から受託)

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、活動休止を余儀なくされた総合型地域スポーツクラブの活動再開に際し、安心・安全で安定した運営等が行えるよう支援しました。

事業名	期間	場所	参加人数等
環境整備及び広報	R2. 8～R3. 2	徳島市他	36クラブ
オンライン等活動再開支援	R3. 1～R3. 2	海陽町他3市町	452人

4 地域活性化推進事業(その他事業3)(決算額 1,654,421円)

総合型地域スポーツクラブと地域の団体等が連携し、地域の課題解決に取り組み地域社会の活性化に貢献することを目的にテーマ型と提案型に大別して実施しました。

事業名	期間	場所	参加人数等
テーマ型事業(幼児の運動能力向上)	R2. 6～R3. 3	美馬町、松茂町	837人
テーマ型事業(スポーツの普及促進)	R2. 7～R2. 12	海陽町	60人
課題解決型事業	R2. 10、R3. 2	吉野川市、那賀町	中止(コロナ)

5 売店等運営事業(その他事業4)(決算額 16,680円)

第3期指定管理より、「受託施設の売店(自動販売機を含む)は、指定管理者が自主事業として設置する場合に対してのみ、設置許可を与えるものとする。」こととなりました。これらの設置により得た収益は、修繕費等の管理運営に充て、さらなる利便性・安全性の向上を図りました。

6 管理部門

(1) 評議員会・理事会の開催

- 令和2年4月1日 令和2年度第1回（臨時）理事会
 - 【決議事項】
 - ・理事長の選定について
 - ・専務理事の選定について
 - ・常務理事の選定について
 - ・常務理事の理事長職務代行順序について
- 令和2年5月20日 令和2年度第2回（臨時）理事会
 - 【承認事項】
 - ・令和元年度事業報告について
 - ・令和元年度決算について
 - ・令和元年度公益目的支出計画実施報告書について
 - 【決議事項】
 - ・評議員及び役員の候補者について
 - ・定時評議員会の開催について
 - 【報告事項】
 - ・職務執行状況について
- 令和2年6月11日 令和2年度第1回（定時）評議員会
 - 【報告事項】
 - ・令和元年度事業報告について
 - ・令和元年度公益目的支出計画実施報告書について
 - 【承認事項】
 - ・貸借対照表について
 - ・損益計算書（正味財産増減計算書）について
 - 【決議事項】
 - ・評議員の選任について
 - ・役員の選任について
- 令和2年6月11日 令和2年度第3回（臨時）理事会
 - 【決議事項】
 - ・理事長の選定について
 - ・専務理事の選定について
 - ・常務理事の選定について
 - ・常務理事の理事長職務代行順序について
- 令和2年8月3日 令和2年度第4回（臨時）理事会
 - 【承認事項】
 - ・令和2年度事業計画書の変更（案）について
 - ・令和2年度補正予算（案）について
 - 【決議事項】
 - ・評議員候補者について
 - 【承認事項】
 - ・（公財）徳島県スポーツ協会との統合に向けた協議会の設置について
- 令和2年8月4日 令和2年度第2回（臨時）評議員会
 - 【決議事項】
 - ・評議員の選任（案）について
 - 【報告事項】
 - ・（公財）徳島県スポーツ協会との統合に向けた協議会の設置について

- 令和2年11月2日 令和2年度第5回（臨時）理事会
 - 【承認事項】
 - 公益財団法人徳島県スポーツ協会との合併契約の締結について
 - 定款の変更について
 - 吸収合併契約に係る事前開示書面について
 - 官報公告及び債権者への催告について
 - 【決議事項】
 - 臨時評議員会の開催について
- 令和2年11月26日 令和2年度第3回（臨時）評議員会
 - 【決議事項】
 - 公益財団法人徳島県スポーツ協会との合併契約について
 - 定款の変更について
 - 【承認事項】
 - 官報公告及び債権者への催告について
- 令和3年3月15日 令和2年度第6回（通常）理事会
 - 【承認事項】
 - 令和2年度収支補正予算（案）について
 - 【報告事項】
 - 職務執行状況報告について
 - 合併後の事業計画及び収支予算の状況について
 - 合併後の評議員及び役員について
 - 合併に係る官報及び債権者への催告の結果等について

(2) 監査の実施

令和2年5月11日、令和元年度事業及び決算について監事から監査を受けました。

監査の結果、事業報告、理事の職務執行、計算書類及び附属明細書並びに財産目録は適正であると認められました。

(3) 法人の経営等に関する情報公開

貸借対照表（令和2年3月31日現在）を主たる事務所が置かれている鳴門総合運動公園体育館（アミノバリューホール）に掲示して公告するとともに、定款、事業計画書、予算書、事業報告書、貸借対照表、正味財産増減計算書及び正味財産増減内訳表をホームページで公開しています。

令和2年度公益目的支出計画実施報告書の概要

平成25年4月1日に一般財団法人へ移行しましたが、行政庁（徳島県）に公益目的支出計画の実施の完了の確認を受けるまでの間、毎事業年度、公益目的支出計画の実施状況を明らかにする書類（以下「公益目的支出計画実施報告書」という。）を作成し、監事による監査を受け、理事会の承認を受けた後、定時評議員会において報告し、さらに6月末までに、定時評議員会で承認された貸借対照表、正味財産増減計算書（損益計算書）、事業報告及びこれらについての監事の監査報告並びに公益目的支出計画実施報告書についての監事の監査報告と併せて、徳島県に提出する必要があります。

令和2年度公益目的支出計画実施報告書の概要は、次の通りです。

1 公益目的財産額（算定日平成25年3月31日）	98,113,501円
（平成25年7月10日付の財産額確定通知（徳ス第170号）による。）	
2 実施事業等の状況	
○ 継1 競技力向上推進事業	
① フェンシング、剣道、弓道、テニス、相撲の各教室を開催	
開催数：年間延べ 298回、受講生：年間延べ 2,439人	
② とくしまマラソン応援事業	
開催数：年間延べ 6回、受講生：年間延べ 211人	
3 公益目的支出の額	2,360,161円
（明細）競技力向上推進事業	2,360,161円
4 実施事業収入の額及びその明細	589,500円
（明細）競技力向上推進事業	589,500円
5 事業年度の末日における公益目的収支差額	25,417,520円
6 事業年度の末日における公益目的財産残額	72,695,981円

7 公益目的収支差額が公益目的支出計画に記載した見込額と異なる理由

新型コロナウイルス感染拡大に伴う受講者数の減少に伴い、公益目的支出額、実施事業収入額とも計画額を下回ったが、単年度収支差額については、計画額1,800,000円と比較すると、その差は、29,339円となっている。

なお、公益目的支出計画の実施期間があと41年間である一方、公益目的収支差額（累計）の計画額との差額は17,520円と僅かであり、今後の実施事業の規模を鑑みても、実施期間に関しては影響がないと考える。